

使用前にこの説明文書を必ずお読み下さい。
また、必要な時に読めるよう大切に保管して下さい。

乗物酔い用薬

第2類医薬品

乗り物酔いによる めまい・吐き気・頭痛

乗り物酔い止めQD錠

乗り物酔い止めQD錠の特徴

- 1日1回の服用で、乗り物酔いによる「めまい・吐き気・頭痛」を予防します。
- 気分が悪くなってからでも、すぐに服用すれば、「めまい・吐き気・頭痛」の症状を緩和します。
- 口に含むとはやく溶け、水なしで飲めます。
- 外出先でも服用しやすい、携帯に便利なPTP包装です。
- 爽やかなメントール味で服用しやすいチュアブル錠です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい。

フェニルケトン尿症の人

(本剤はL-フェニルアラニン化合物を含有しています)

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないで下さい。

他の乗物酔い薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、胃腸鎮痛鎮痙薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等（鼻炎用内服薬、アレルギー用薬等）

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。

(眠気や目のかすみ、異常なまぶしさ等の症状があらわれることがあります)



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 高齢者
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
- (5) 次の症状のある人
排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人
緑内障、心臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
精神神経系	頭痛
泌尿器	排尿困難
その他	顔のほてり、異常なまぶしさ

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい。

口のかわき、便秘、眠気、目のかすみ

効能・効果

乗物酔いによるめまい・吐き気・頭痛の予防及び緩和

用法・用量

次の量を服用して下さい。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	2錠	1回 かむか、口中で溶かして服用して下さい。 ただし、乗物酔いの予防には乗車船30分前 に服用して下さい。
7歳以上15歳未満	1錠	
7歳未満	服用しないで下さい。	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)用法・用量を厳守して下さい。
- (2)7歳以上の小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させて下さい。
- (3)錠剤の取り出し方：右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用して下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)

〈錠剤の取り出し図〉



成分・分量

本剤は、2錠中に次の成分を含有しています。

成分	分量	はたらき
塩酸メクリジン	25mg	嘔吐中枢への刺激伝達をしゃ断し、めまい・吐き気をおさえます。
スコポラミン臭化水素酸塩水和物	0.25mg	自律神経の興奮状態を緩和し、めまい・吐き気をおさえます。

添加物：セルロース、トウモロコシデンプン、炭酸Ca、ケイ酸Ca、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、エリスリトール、L-メントール、ステアリン酸Mg

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2)小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3)他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります)
- (4)表示の使用期限を過ぎた製品は使用しないで下さい。

…………… 乗り物酔いの予防には ……………

- 1.乗り物に乗る前夜は、十分に睡眠をとりましょう。
- 2.消化の良い食物を適度に食べ、胃腸の調子を整えましょう。
- 3.座席はなるべく揺れの少ない場所に、姿勢を楽にしてゆったりとすわりましょう。
- 4.窓から遠くの景色を眺めたり、おしゃべりなどで気分をまぎらわしましょう。

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記に
お願い致します。

第一三共ヘルスケア株式会社 お客様相談室
〒103-8234 東京都中央区日本橋3-14-10
電 話 0120-337-336
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)